

社会の授業の課題

- 1 学習課題が知識・理解に偏った授業が見られます。
- 2 教師が教科書の内容を説明する時間が多くとられている授業が見られます。
- 3 評価を単元テストのみで行い、補助簿等に日常の授業の評価を記録していない授業が見られます。

授業改善のための取組として（案）**□ 本時の目標に合った学習課題を設定しましょう。**

- 「なぜ○○なのだろう」「○○を調べて、レポートにまとめよう」など、生徒の思考を促し、資料の活用が図られる学習課題を設定する。
- 本時の学習課題を板書し、生徒に明確に提示する。

□ 日常の授業で、地図や地球儀、統計、グラフ、文献、百科事典、インターネットからの情報等の資料を活用しましょう。

- 資料から読み取った内容について考えたことを説明したり、自分の言葉で表現したりする学習活動を設定する。
- 生徒が主体的に学習活動に取り組むことができるよう、小学校の社会科の学習で身に付けた地図帳や地球儀、グラフ等の活用の技能を踏まえて指導する。
- 本時の学習課題の解決につながる資料を教師が複数準備し、生徒が選択できるようにする。

□ ノートやワークシートの記述から、生徒の関心・意欲や思考の過程、資料活用の技能など学習の状況を評価しましょう。

- 資料から分かったことや生徒の考えなどが書かれたノートやワークシートを基に、話し合いや考えを深める活動を設定し、多様な場面で評価を行い記録する。
- 定期テストに偏らず、ノートやワークシートの記述から学習の状況を見取り、評価情報を収集するとともに、よさを認めるコメントや気づきを促すコメントを記入する。
- 生徒のノート、ワークシートの記述や授業における学習状況の記録を、いつ、どの場面で行うか計画を立てる。

◆参考「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料」（国立教育政策研究所）
<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryoku.html>

◆参考「言語活動の充実に関する指導事例集」【中学校版】（文部科学省）
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/gengo/1306108.htm